

2021年8月30日

公益社団法人日本技術士会近畿本部  
農林水産部会 会員各位

農林水産部会  
部会長 綾木 光弘

## 農林水産部会 第17回講演会（4組織 CPD 合同講演会）の開催について

当部会では、第17回講演会（特別）を、下記のとおり開催することといたしました。ご多忙とは存じますが、ご参加よろしくお願ひします。

参加を希望される方は、以下の2名に同時にメール送信をお願いいたします。

cfdx809@jtw.zaq.ne.jp(行事担当幹事：宇田 アドレス)

takeiteasy1952@yahoo.co.jp(担当幹事：綾木 アドレス)

### 1. 講演内容

#### 《演題1》 SDGsと繊維産業の現状とギャップを埋める

《講師》 日本繊維産業連盟 環境・安全問題委員会 主査 長 保幸氏

《要旨》 コロナ禍の終息が見通せないなか、繊維産業を含め、21世紀の産業界は様々な転換が求められています。2020年には、日本政府から循環経済への転換が表明され、2021年には国際公約として、二酸化炭素の2030年排出削減目標が大幅に引き上げられました。更に、近年、企業行動に対する社会の要請も多面化し、特に投資家からは、企業価値増大の要請に加え、社会課題への取り組み方針や進捗状況の開示も強く求められるようになりました。また、流通面でもネット販売が伸長を見せ、中古品市場が活況を示すなど、市場社会はダイナミックに動いています。今回は持続可能な開発目標（SDGs）と繊維産業の現状とギャップを埋める方策について説明します。

#### 《演題2》 グリーンインフラの意義と各都市における導入事例について

《講師》 一般社団法人 グリーンインフラ総研 代表理事 木田 幸男氏

技術士 建設部門（都市および地方計画）、樹木医（登録第26号）

《要旨》 グリーンインフラとは、自然が持つ多様な機能を賢く利用することで持続可能な社会と経済の発展に寄与するインフラや土地利用計画を示す概念です。都市に発生する問題を自然（グリーン）の力を活用して解決しようとするもので、環境保全、街づくり、防災・減災など、様々な分野を融合させる新しい概念として取り入れられつつあります。今回は、概念～海外を含む都市での事例紹介を交えて、今後のわが国における社会資本整備の方向性について説明します。

- 開催日時：2021年9月18日（土） 13:30～16:30（接続は15分前から行います）
- 場所：Web研修（Zoom使用）2日前までに参加希望者に接続URL等をメール送信します。
- 参加費：**【有料】2,000円** 詳細次ページ、後日振込の依頼を案内いたします。
- 申込期限：2021年9月10日（木）
- 問合せ先：上記 宇田のメールアドレス or 41424uda@gmail.com
- CPD：3.0時間（技術士会会員にはCPD受講証明書を発行）

《講演会費納入について》

本年度、会則を改訂し会計規則・規定を整理する中で、講演会費は前納プール制とさせていただきますのでご了承願います。現在口座開設の手続き中ですので、今回は後納となります。

また、技術士会会員以外の方も受講を可能としますが、(CPD 証明は発行しません) 参加費の納入等詳細は宇田まで問い合わせてください。

近畿本部 HP 等をご覧になり、農林水産部会員以外で参加希望される方は、①ご氏名 ②技術士部門 (技術士の方) ③連絡先名称、(連絡先メールアドレス) をお知らせください。